

平成30年度 学校評価(本評価)集計

12月に実施した学校評価(本評価)アンケートのまとめです。
ご回答くださった保護者の皆様、生徒の皆さん、ありがとうございました。

よくできている(または「はい」または「そう思う」)

できている(または「どちらかというとはい」または「どちらかというと思う」)

あまりできていない(または「どちらかというといいえ」または「どちらかというと思わない」)

できていない(または「いいえ」または「そう思わない」)

わからない

分掌・学年	アンケート質問内容(保護者向け)	回答数:426					アンケート質問内容(生徒向け)	回答数:828					コメント記入
		よくできている	できている	あまりできていない	できていない	わからない		よくできている	できている	あまりできていない	できていない	わからない	
総務部	学校からの連絡でPTA総会・学級懇談会へ参加しようと思った。	41%	17%	18%	21%	2%	担任からのPTA総会・学級懇談会への出席の呼びかけを家の人に伝えた。	53%	23%	7%	11%	5%	総会への出席率は学年が上がるにつれ、下がる傾向がある。なるべく多くの保護者の来校を促すよう、引き続き努力、工夫をしていく。年に1回の公開授業についても、保護者に学校の様子を知らせるため、継続して行っていきたい。アンケートも取り、授業の改善にも役立たい。ホームページについては、より魅力的な内容になるよう、行事終了後のなるべく早い更新を心掛けた。地区別PTA懇談会等での意見、要望は理事会等で提示することができた。今後とも保護者との連携を強化する機会を工夫して続けていきたい。
	公開授業に参加した。	26%	10%	9%	53%	1%							
	総会、公開授業等の様子をホームページで見たことがある。	30%	14%	16%	38%	2%	丹羽高校の公式ホームページを見たことがある。	38%	20%	11%	28%	3%	
	総会、地区別PTA懇談会、理事会等において保護者の意見、要望を学校に知らせる機会があった。	21%	19%	14%	35%	11%							
教務部	お子さんは定期考査の準備をしっかりとしている。	24%	39%	28%	9%	0%	定期考査の準備をしっかりとしている。	26%	40%	23%	9%	2%	定期考査の準備をあまりできていないと回答した生徒が約2割程度いる。これらの生徒はやらなければいけないが満足いくだけの取組ができなと考えられる。これらの生徒へ学習の方法を伝えるなど、満足できるだけの成果が出るように働きかけを続けていく必要がある。授業を大切にするという意識は高いように感じられるが、その反面、授業への取組が満足いかない生徒が一定数いるので、様々な機会を利用して授業への取組の向上に努めていきたい。スマートフォンの利用については保護者と生徒の間でその認識が大幅にずれているように感じられる。適正な利用法について指導を続けていく必要があるのではないかと考えられる。
	親の目から見て、お子さんは普段から家庭学習をしっかりとしている。	18%	32%	35%	13%	1%	家庭学習(予習・復習)をしっかりとしている。	14%	32%	34%	17%	2%	
							授業を大切にするため、準備や教室移動には迅速を心がけている。	23%	45%	20%	9%	3%	
							朝や帰りのST時は連絡事項を聞き漏らさないように努めている。	28%	46%	16%	7%	2%	
	お子さんのスマホの使用状況(1日あたりの使用時間・使用時間帯など)に満足している。	18%	20%	29%	30%	3%	スマホの使用状況(使用時間や使用時間帯など)は満足している。	35%	36%	15%	10%	4%	

よくできている(または「はい」または「そう思う」)
 できている(または「どちらかというとはい」または「どちらかというと思う」)
 あまりできていない(または「どちらかというといいえ」または「どちらかというと思わない」)
 できていない(または「いいえ」または「そう思わない」)
 わからない

分掌・学年	アンケート質問内容(保護者向け)	回答数:426					アンケート質問内容(生徒向け)	回答数:828					コメント記入
		よくできている	できている	あまりできていない	できていない	わからない		よくできている	できている	あまりできていない	できていない	わからない	
生徒指導部	お子さんが自宅を出る時刻や学校に到着する時刻を把握している。	64%	30%	5%	1%	0%	安易な遅刻・早退・欠席をしていない。	72%	15%	6%	4%	2%	交通安全に関する生徒の意識と教員が見た客観的な評価が大きく異なる。特に自転車運転時の交通法規については、何が良くて何が悪いのかを理解できていない生徒も少なくないと思われることから、必要な知識を具体的に伝える必要性を認める。 前年度に続いて本年度もあいさつに関する教員の最終評価は、中間評価を下回る結果となった。高校生活を送る中であいさつの習慣が薄れていくことがないように、教員から生徒への働きかけを工夫する必要性を認める。
	交通事故防止に関して注意することがある。	40%	37%	13%	8%	2%	交通法規を守り、事故防止に留意している。	55%	35%	6%	2%	2%	
	本校の身だしなみに関する規則を周知している。	41%	46%	11%	2%	1%	制服を正しく着用している。	65%	27%	4%	2%	2%	
	お子さんは、近所の人や来客者に適切なあいさつができる。	38%	46%	13%	1%	3%	基本的な挨拶をしている。	52%	36%	8%	3%	1%	
	学校はいじめ防止に対して十分な対策を行っている。	13%	28%	13%	4%	42%	学校はいじめ防止に関するアンケート調査や面談を行っている。	48%	32%	9%	4%	7%	
進路指導部	学習状況調査の結果から、お子さんが自己の学習状況を把握し、改善に努めていると感じられる。	17%	38%	29%	11%	6%	学習状況調査に前向きに取り組み、その結果から自己の学習状況を把握して改善に務めることができた。	17%	41%	27%	10%	4%	学習状況調査の結果を利用する項目において、生徒・保護者の評価が高いとは言えず、利用方法を啓蒙する必要がある。 また、保護者の方に進路行事について、認知していただけるように努力する必要がある。 長期休業中の学習会については、高評価が得られたので、今後も継続発展させていく。 学力テストについても前向きに取り組んでいる生徒が多いが、そうでない生徒も3割ほどいる。学力テストや実力テストの意義を再確認させたい。
	学年ごとの進路行事によって、お子さんの職業観や進路意識に変化があらわれていると感じられる。	14%	40%	27%	8%	11%	学年ごとに進路行事(1年キャリアワークショップ・2年プテカレ・3年進路講演会)に参加して、自らの進路意識を高めることができた。	29%	43%	16%	7%	5%	
	長期休業中の学習会は、お子さんの学習時間の確保に役立っている。	36%	41%	12%	6%	5%	長期休業中に学習会に参加することで、学習時間を確保することができた。	30%	40%	16%	10%	4%	
	お子さんは校内実力テストや学力テスト等に前向きに取り組んでいる。	28%	39%	22%	8%	3%	校内実力テストや学力テストに前向きに取り組む、学力向上のために努力することができた。	24%	42%	22%	9%	4%	
生徒会部	お子さんは、生徒会行事(球技大会、丹霄祭、文化行事、予餞会、清掃ボランティア、奉仕活動など)を楽しみにし積極的に参加している。	39%	35%	16%	5%	5%	生徒会行事(球技大会、丹霄祭、文化行事、予餞会、清掃ボランティア、奉仕活動など)に積極的に参加している。	37%	37%	16%	7%	3%	生徒会行事の取り組みに関しては、8割近い生徒が積極的に参加していると回答しており、保護者・職員の回答も同様である。これは長年培われた伝統で、今後も魅力ある行事にしていきたい。さらに、係や役割に責任感をもって取り組む生徒を増やし、より自主的な活動に発展させていきたい。 本校生徒は部活動・ボランティアにも積極的に参加していることがアンケートからわかる。学習面だけでなく、行事や部活動でも活躍する生徒が多く、学校の活力に繋がっている。このことをさらに進めていきたい。
	丹羽高校の生徒会は活発だと思う。	16%	29%	13%	2%	39%	生徒会執行部や常任委員会の活動は活発であると思う。	19%	39%	19%	9%	14%	
	お子さんは、部活動に積極的に参加している。	54%	22%	9%	12%	4%	部活動に積極的に参加している。	49%	22%	11%	11%	7%	
							ボランティア活動に参加したいと思う。	17%	29%	25%	21%	7%	
						下校時刻を守っている。	53%	29%	10%	5%	4%		

よくできている(または「はい」または「そう思う」)
 できている(または「どちらかというとはい」または「どちらかというと思う」)
 あまりできていない(または「どちらかというといいえ」または「どちらかというと思わない」)
 できていない(または「いいえ」または「そう思わない」)
 わからない

分掌・学年	アンケート質問内容(保護者向け)	回答数:426					アンケート質問内容(生徒向け)	回答数:828					コメント記入
		よくできている	できている	あまりできていない	できていない	わからない		よくできている	できている	あまりできていない	できていない	わからない	
保健厚生部	お子さんは家庭において環境美化に心がけ、学習環境を整えている。	16%	34%	33%	14%	2%	学校や家庭において環境美化に心がけている。	34%	42%	16%	4%	3%	学校でのゴミの分別(ペットボトルや空き缶等)の意識は高いように思われるが、清掃場所への移動が遅い箇所があり、清掃に対する意識がまだ低い面が見られる。教員の指導だけでなく、厚生委員会等でも呼びかけ取り組んでいきたい。保護者の結果を見ると、家庭では、自分の部屋の掃除や学習環境を整えることができていない生徒が多いようである。
	お子さんは家庭において、ゴミの分別をきちんと行っている。また、ペットボトルや空き缶等を放置していない。	28%	33%	27%	11%	1%	学校・家庭において、ゴミの分別をきちんと行っている。また、ペットボトルや空き缶等を放置していない。	47%	34%	12%	4%	3%	
	お子さんは自分の部屋等を定期的にかちんと掃除をしている。	17%	31%	31%	20%	1%	清掃場所へ早く移動し、しっかりと清掃活動を行っている。	32%	41%	18%	7%	2%	
	学校での清掃活動について、どんな状況か、家庭で話し合うことがある。	14%	17%	24%	39%	6%	清掃点検の結果を生かし、よりいっそうの環境美化に努めている。	20%	34%	25%	14%	8%	
図書研修部	お子さんは学校図書館から発信される情報を活用し、読書への関心を高めている。	12%	11%	27%	35%	14%	図書館の各種イベント(古本バザー、雑誌展示会、読書会など)に参加し、読書の関心が以前より高まった。	8%	9%	24%	48%	10%	文化祭の古本バザーや、秋の読書週間における雑誌展示会は盛況であったのはよかった。しかし、こういったイベント時だけでなく、普段からもっと多くの生徒に図書館に来館してもらえるよう、魅力的な図書館づくりのための工夫を考えていきたい。また、研究授業や研修を通して、教員は資質能力の向上に努めている。さまざまな観点から必要だと思われる研修を、今後も計画し実施していきたい。
	お子さんと家庭内で、本について話題にすることがある。	15%	23%	24%	35%	3%	「図書館だより」、「新着本のお知らせ」等を通して、推薦図書や話題の本に興味をもち、図書館に来館する。	7%	8%	22%	55%	7%	
							階段付近の掲示物や図書館前の掲示板、図書館内の展示コーナーの資料を読んだことがある。	18%	19%	18%	40%	5%	
							読みたい本をリクエストできることを知っている。	30%	18%	14%	32%	6%	
	丹羽高校のホームページの学校評価の項目を見たことがある。	18%	12%	17%	46%	7%	丹羽高校のホームページの学校評価の項目を見たことがある。	16%	13%	16%	49%	6%	

よくできている(または「はい」または「そう思う」)
 できている(または「どちらかというとはい」または「どちらかというと思う」)
 あまりできていない(または「どちらかというといえ」または「どちらかというと思わない」)
 できていない(または「いいえ」または「そう思わない」)
 わからない

分掌・学年	アンケート質問内容(保護者向け)	回答数:426					アンケート質問内容(生徒向け)	回答数:828					コメント記入
		よくできている	できている	あまりできていない	できていない	わからない		よくできている	できている	あまりできていない	できていない	わからない	
第1学年	挨拶をすることができている。	41%	35%	13%	8%	3%	挨拶をすることができている。	45%	37%	14%	4%	1%	中間評価と同様で生徒、保護者、職員の間認識のずれがあり、教員側の評価は厳しい傾向となっている。ただし中間評価よりも、評価が向上している項目もある。 一方、学習面や進路面で、生徒の回答で「できていない」の割合が減少していない。次年度で取り組むべき課題として弛まず指導していく。
	時間を守ることができている。	42%	36%	13%	8%	0%	時間を守ることができている。	46%	39%	10%	3%	2%	
	整理整頓をすることができている。	25%	31%	25%	18%	1%	整理整頓をすることができている。	37%	44%	11%	6%	2%	
	家庭学習に取り組むことができている。	21%	33%	28%	16%	2%	意欲的に学習に取り組むことができていない。	18%	36%	32%	11%	2%	
	将来のことや進路のこと、2年次の類型のことなどを話題にすることができている。	41%	36%	17%	5%	1%	将来のことや進路のこと、2年次の類型のことなどを調べ、考え、家庭で話題にすることができている。	25%	35%	23%	13%	4%	
第2学年	挨拶をすることができている。	39%	39%	13%	7%	2%	挨拶をすることができている。	55%	32%	7%	4%	1%	生徒よりも保護者、そして、保護者よりも教員の評価が、少しずつ厳しくあらわれている。特に学習については、もっとがんばってもらいたい状況である。 いよいよ受験学年となる。丹羽高校の次のステップを具体的にイメージし、目標に応じた努力が求められる。進路目標の設定と関係づけながら、学習により力を入れることができるように、全体指導と個別指導のバランスを重視しつつ、今後も粘り強い指導を継続したい。
	整理整頓、時間厳守や身だしなみなど、基本的な生活習慣が身についている。	21%	51%	12%	14%	1%	整理整頓、時間厳守や身だしなみなど、基本的な生活習慣が身についている。	45%	40%	8%	4%	3%	
	課題やテスト、家庭学習に積極的に取り組むことができている。	21%	44%	21%	11%	2%	課題やテスト、家庭学習に積極的に取り組むことができている。	32%	36%	20%	9%	3%	
	修学旅行や球技大会など、行事に積極的に取り組むことができている。	41%	38%	11%	8%	2%	修学旅行や球技大会など、行事に積極的に取り組むことができている。	55%	31%	8%	3%	4%	
	将来のことや進路のこと、3年次の類型または科目選択のことなどを、考えることができている。	32%	48%	14%	2%	3%	将来のことや進路のこと、3年次の類型または科目選択のことなどを、考えることができている。	46%	33%	13%	4%	4%	
第3学年	挨拶、整理整頓、時間を守るなど、基本的な生活習慣を身につけることができている。	31%	40%	20%	3%	4%	挨拶、整理整頓、時間を守るなど、基本的な生活習慣が身についている。	48%	41%	7%	3%	2%	挨拶・整理整頓・時間を守るなど、教員と生徒・保護者の認識に差がある。教員の要求レベルに縮まっていけない現状がある。朝学、課題などには、生徒も概ね真面目に取り組んでいるが、業後補習や土曜学習会については意欲的に取り組む生徒と意欲を保てない生徒に分かれる傾向にあった。講座の内容に、さらなる工夫が必要である。
	身だしなみが乱れていない。	55%	34%	7%	1%	3%	身だしなみを正すことができている。	52%	39%	4%	2%	2%	
	朝学や週末課題にしっかり取り組んでいる。	38%	39%	12%	4%	6%	朝学や週末課題に取り組み、基礎学力が定着できている。	38%	43%	13%	2%	3%	
	補習・土曜学習や特別講座・センター演習にしっかり取り組んでいる。	34%	36%	20%	6%	4%	補習・土曜学習や特別講座・センター演習に参加し、学力を向上させている。	39%	39%	11%	9%	2%	
	生活記録や業後学習をとおして、学習時間が確保できている。	27%	44%	19%	6%	3%	生活記録や業後学習をとおして、学習時間を確保している。	36%	39%	17%	5%	2%	